

あすなろ

令和4年5月23日
中津川市立川上小学校
学校だより 5月号

「1年生を迎える会」は、優しさあふれる会でした。

校長 中山 英三



【川上小ホームページより】

り前のようにそう語り合う6年生の姿に、私はちょっぴり感動しました。「優しい子に育っているなあ」…単純ですが、それがその時の、最も大きな感想でした。

会の準備は、4年生から6年生までの高学年が中心となって進めました。最高学年である6年生の奮闘ぶりは言うまでもありませんが、4・5年生も「6年生を助けよう！」を合言葉に意欲的に取り組みました。学級担任も一緒になり、いろんな案を出しながら、その準備にひと手間もふた手間もかけました。この“手間”の根底にあるものも、やはり川上小の優しさだと思います。「1年生を楽しませたい」という思いを自然にもてるからこそ、創意ある心のこもった準備ができるのでしょう。

会の当日、体育館（会場）に入場した私の目には、ふたつの姿が飛び込んできました。ひとつはアーチをもって1年生の入場を待つ児童の姿。もうひとつは、膝を抱え背筋を伸ばして座る2・3年生の姿でした。座る2・3年生の児童たちに対し、私は思わずこう話しかけました。「始業式の時もそうだったけど、今日も実に美しい姿だね。」児童たちはにこりとし、その背筋をますます伸ばします。これもまた、彼らの“1年生を迎える気持ち”だったのではないのでしょうか。

会の中では6年生が「川上小の四本柱」を寸劇で紹介しました。盛り上がりました。1年生がインタビュー形式で自己紹介をしました。1年生はこの時のために、クレパスで絵を描き、それを持参していました。ひと手間を惜しまない気持ちがここにもあります。そのおかげもあってか、6人ともが、上手に自己紹介できました。全校遊び。やはり大盛り上がりでした。あと、5年生の結七郎さんがけん玉を披露する場面が二度ありました。一度目は簡単に成功。が、二度目は技の難易度が上がり二回失敗。失敗のたびに「ああっ…」と、会場は変な緊張感に包まれます。でも、三回目の挑戦で見事成功！ その瞬間、会場からは自然と「おおっ」の歓声と拍手が沸き起こりました。全校の一体感が心地よい、そんな瞬間でした。会に彩りを添えた結七郎さんも素敵ですが、それを見守り応援する、みんなのまなざしのなんと優しくいったことか。

以上のように、会は当たり前のように盛り上がり、当たり前のように楽しいものとなりました。これだけの“優しい思い”が集まっているからこそその盛り上がりであり、楽しさだったと言えそうです。

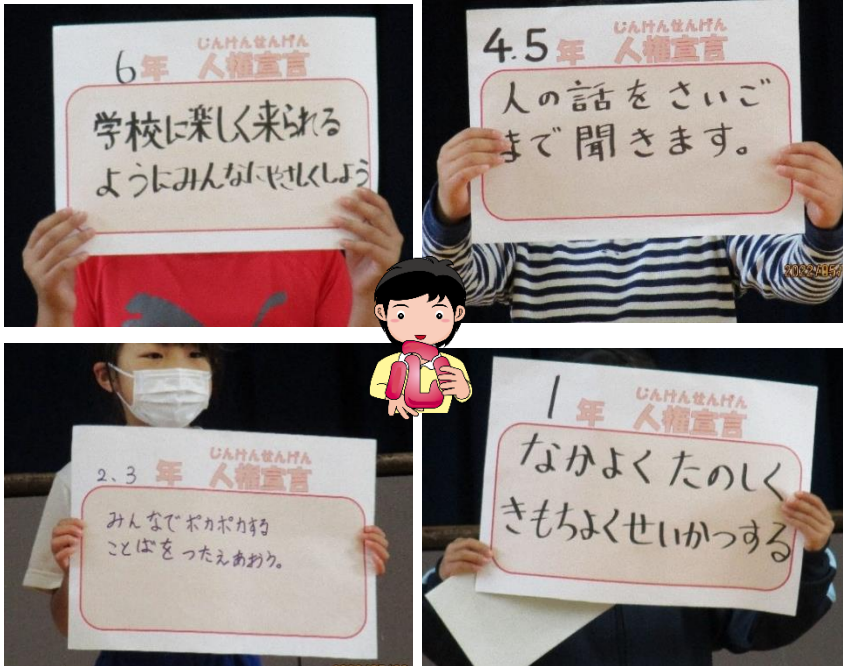
5/6 人権集会 を開きました。



「みんなで楽しく生活するため、どんなことを大切にしようか」…各学級がそんな観点で話し合い、以下の通り、それぞれの『人権宣言』を定めました。

- 1年…なかよくたのしくきもちよくせいかつする
- 2・3年…みんなでぼかぼかする言葉を伝え合おう
- 4・5年…人の話を最後まで聞きます
- 6年…学校に楽しく来られるようにみんなにやさしくしよう

低学年も、「一人一人を大切にしよう」といった気持ちをしっかりともちあわせていました。



生き物大好き

気温の上昇に合わせ、川上に住む生き物たちの活動も活発になってきました。昨年の夏から飼育しているモリアオガエルは無事にひと冬を越しました。5/13には別のモリアオガエルが産卵を始めました。その数日前に6年生が中心となって飼育ケース内に産卵のための環境を整えたところでしたので、この日、産卵が確認されると子どもたちは大喜び。「メスはどっち?」「ほんと、アワアワだ!」「木の上じゃなく地面に産んでるけど大丈夫?」などと興味津々の様子でした。卵からオタマジャクシは産まれるかな?オタマジャクシはカエルへと成長するかな?今後もわくわくしながら見守ります。



外にもいろいろな生き物がいます。休み時間を使い、校舎裏の池でヤゴを見つけたり、草むらでカナヘビを見つけたり。2・3年生の教室ではカナヘビの飼育を始めました。朝から飼育ケースのまわりに集まり、餌のミルワームを与え、その姿を愛おしげに眺めています。

豊かな自然に囲まれているからこそできる、豊かな体験です。

《感謝とお願い》

- 家庭訪問、ありがとうございました。今後も保護者との連携を密にしながら学校運営を進めたいと考えております。引き続き、学校教育へのご理解とご協力をよろしくお願いします。
- 資源回収、ありがとうございました。天候が心配される中でしたが、事故なく無事に終わられました。保護者ならびに地域の皆様に厚く感謝いたします。
- これから雨の多い時季となります。下校時、大雨や雷により児童の安全が十分に確保されないと判断される場合には、保護者による引き渡しをお願いすることになりますので、よろしくお願いします。引き渡し場所は体育館です。体育館前まで車を乗り入れていただきますが、複数台の車が往来することになります。事故には十分にお気をつけください。